

Course number		U-LAS54 10010 LJ44					
Course title (and course title in English)		起業と事業創造 Entrepreneurship and Business Creation		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Office of Institutional Advancement and Communications Program-Specific Associate Professor,MATSUYUKI TERUMASA Part-time Lecturer,MIZUNAGA MASASHI	
Group		Career Development		Field(Classification)		Other Career Development Courses	
Language of instruction		Japanese		Old group		Number of credits 2	
Number of weekly time blocks		1		Class style Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters 2026・First semester	
Days and periods		Tue.4		Target year All students		Eligible students For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
スタートアップ（起業）は、不確実性の高いアイデアに対して市場から資源を集中的に調達することによりイノベーションを起こすダイナミックな仕組みであり、経済社会の活力を牽引するものとして、その重要性が近時ますます増加している。グローバルにはテクノロジー企業の勃興による経済社会の変革が現実のものとなり、日本でもスタートアップの活性化による産業の新陳代謝が期待されている。本授業は、ビジネスの知識の無い生徒が一から学ぶことを念頭に、今後の主体的な学習・探求の基盤となる知識と考え方を身につけることを目的としている。							
[Course objectives]							
イノベーションとアントレプレナーの役割について理解すること、様々な分野で加速度的に進展する技術革新の可能性について関心を持つこと、事業機会の特定、資源の調達等、起業にかかわる一連のプロセスについて基礎的な理解を得ること、を目標とする。							
[Course schedule and contents]							
1.アントレプレナーシップとイノベーション 2.エクスポネンシャルテクノロジー 3.エコシステムとオープンイノベーション 4.事業機会 5.価値の創出 6.ビジネスモデル 7.ベンチャーファイナンス、企業価値 8.資本政策と上場、コーポレートガバナンス 9.AI、生成AI、機械学習 10.AIが産業や社会へ及ぼす影響 11.経営理念、経営戦略、組織の構築 12.M&A、創業経営者と出口戦略 13.エフェクチュエーション 14.まとめ 15.フィードバック 担当予定回： 木谷（特任教授） 第1回-第4回 松行 第5, 6, 11, 13, 14回 水永 第7, 8, 12回							
Continue to 起業と事業創造(2) ↓ ↓ ↓							

起業と事業創造(2) ----- 第9回、第10回、はゲストスピーカーを招へい
[Course requirements] None
[Evaluation methods and policy] 出席および3回のレポートによる評価（前半、中間、後半にそれぞれ一回） 配点は以下の通り。 授業貢献度 25点 レポート 25点×3 合計 100点
[Textbooks] Not used
[References, etc.] （References, etc.） 木谷哲夫 『イノベーション全史』（中央経済社、2024）ISBN:9784502499616 水永政志 『現役経営者が教えるベンチャーファイナンス実践講義』（ダイヤモンド社、2013） ISBN:9784478021330 （Related URL） https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/venture/ims/(起業やイノベーションに関連するプログラムの情報)
[Study outside of class (preparation and review)] 授業資料等がある場合は前日までにアップロードするのでチェックしておくこと。アップロード方法は授業中に指示する。 授業後には、指定された参考書等の該当箇所を読んで復習すること。
[Other information (office hours, etc.)] この授業に関連するイベント等については下記リンク先を参照のこと https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/venture/ims/
[Essential courses]